

相田1号砂防堰堤における土砂撤去状況（令和3年9月10日現在）

災害発生日：令和3年8月14日

崩壊状況：土石流捕捉量 約1,600m³

作業状況：8月19日～25日で、砂防堰堤下流の游砂地に溜まった土砂や流木等の撤去を完了。

8月26日から、砂防堰堤上流側に溜まった土砂や流木の撤去を開始。

現在、1日あたり35～70m³の土砂を撤去・搬出中。（9月10日現在 約630m³を撤去）

土砂撤去は天候状況に左右されるが、順調にいけば10月上旬に完了予定。

土石流発生後の堰堤裏側（R3. 8. 23撮影）



現在の状況（R3. 9. 10撮影）



砂防堰堤の土砂等撤去作業の状況（R3. 9. 10撮影）



【掘削状況】



【ホッパーへの積込状況】



【ダンプへの積込状況】

鳥越川1号砂防堰堤における土砂撤去状況（令和3年9月11日現在）

災害発生日：令和3年8月14日

崩壊状況：土石流捕捉量 約4,500m³

作業状況：8月17日から準備工（ポンプ設置）を開始。8月24日から土砂撤去作業に支障となる伐採等の場内仮設整備を実施。

9月4日から堰堤上流側に溜まった土砂等の撤去作業を開始。

作業はバックホウ2台とキャリーダンプ2台を使用して、1日あたり約100m³の土砂を撤去中。（9月11日現在 約500m³撤去）

土砂撤去は天候状況に左右されるが、年内の撤去完了を目標。

土石流発生前（H29. 3. 9撮影）



土石流発生直後（R3. 8. 15撮影）

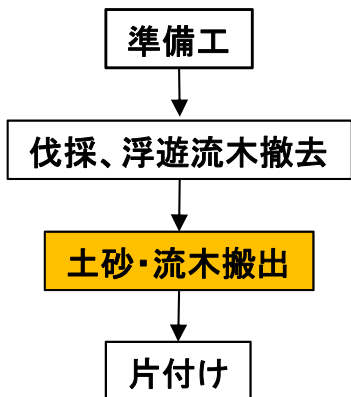


現在の状況（R3. 9. 11撮影）



土砂等撤去作業の状況（R3. 9. 11撮影）

【作業の流れ】



●写真①
バックホウでキャリーダンプへ掘削した土砂を積み込み中。

●写真②
キャリーダンプへ積み込んだ土砂を堰堤上からシートを張った法面を滑らせて下へ土砂を落とし、土砂搬出の効率を図っています。

写真①



写真②



大町7号砂防堰堤における土砂撤去状況（令和3年9月11日現在）

災害発生日：令和3年8月14日

崩壊状況：土石流捕捉量 約700m³

作業状況：9月1日から準備工として堰堤下流へ工事用道路の造成に着手。

9月8日から土砂撤去作業を開始。（9月11日現在 約400m³撤去）

作業は、①可能な限り水通し部から下へ土砂を直接落とし、①の方法が困難になったら②クレーンを使用した作業に切替。

撤去作業前 (R3. 9. 1堰堤上流側から撮影)



堰堤の諸元
堤長 L=32.0m
堤高 H=10.0m
堆砂容量
V=約2,700m³

R3. 9. 11現在の状況



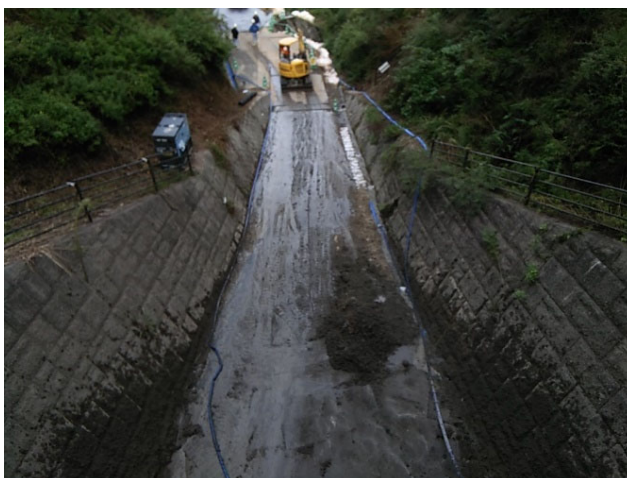
土砂撤去作業状況 (R3. 9. 11撮影)



①土砂集積・積み込み状況



②積み込んだ土砂を下へ落とす



③堰堤から落とした土砂を積み込み・搬出



④仮置場で脱水